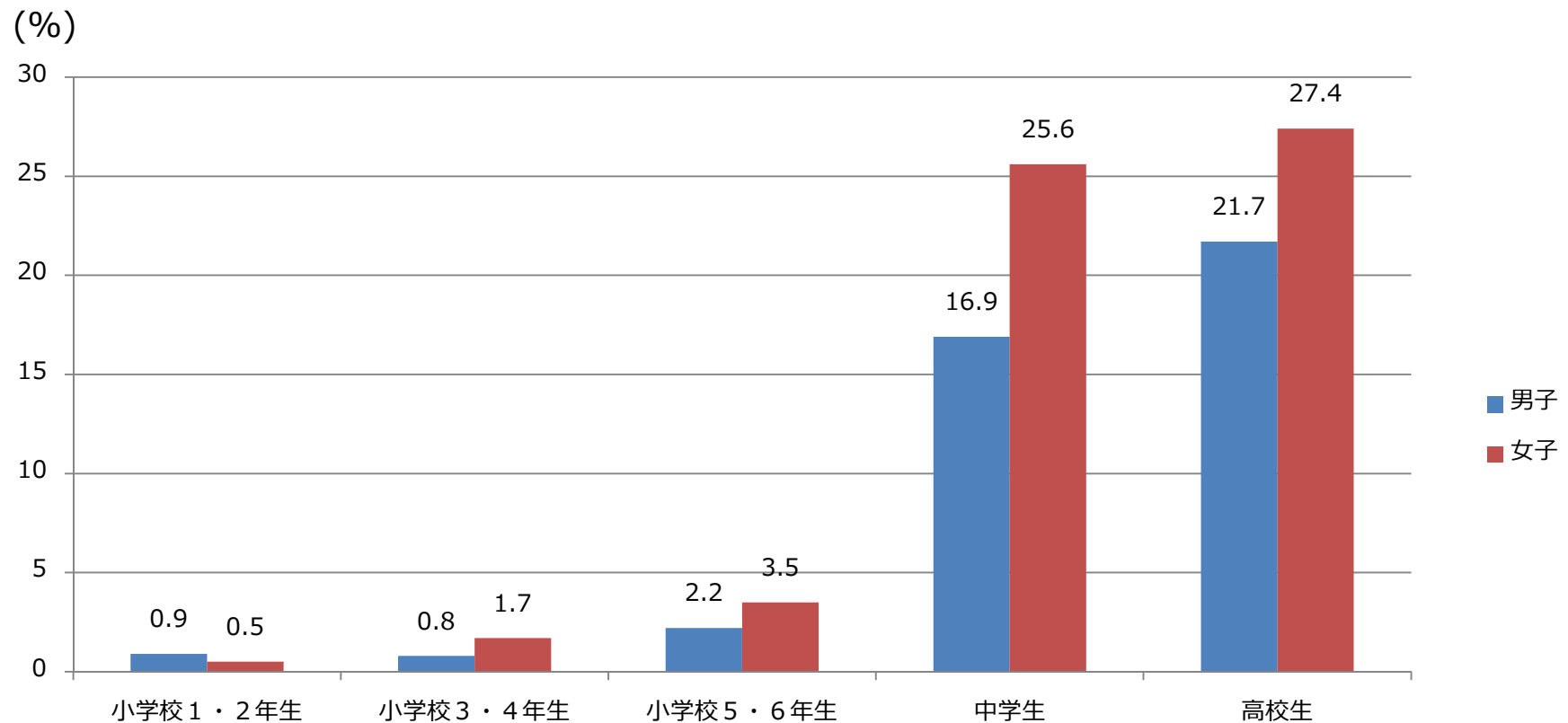


起立性調節障害症状について

児童生徒の起立性調節障害症状

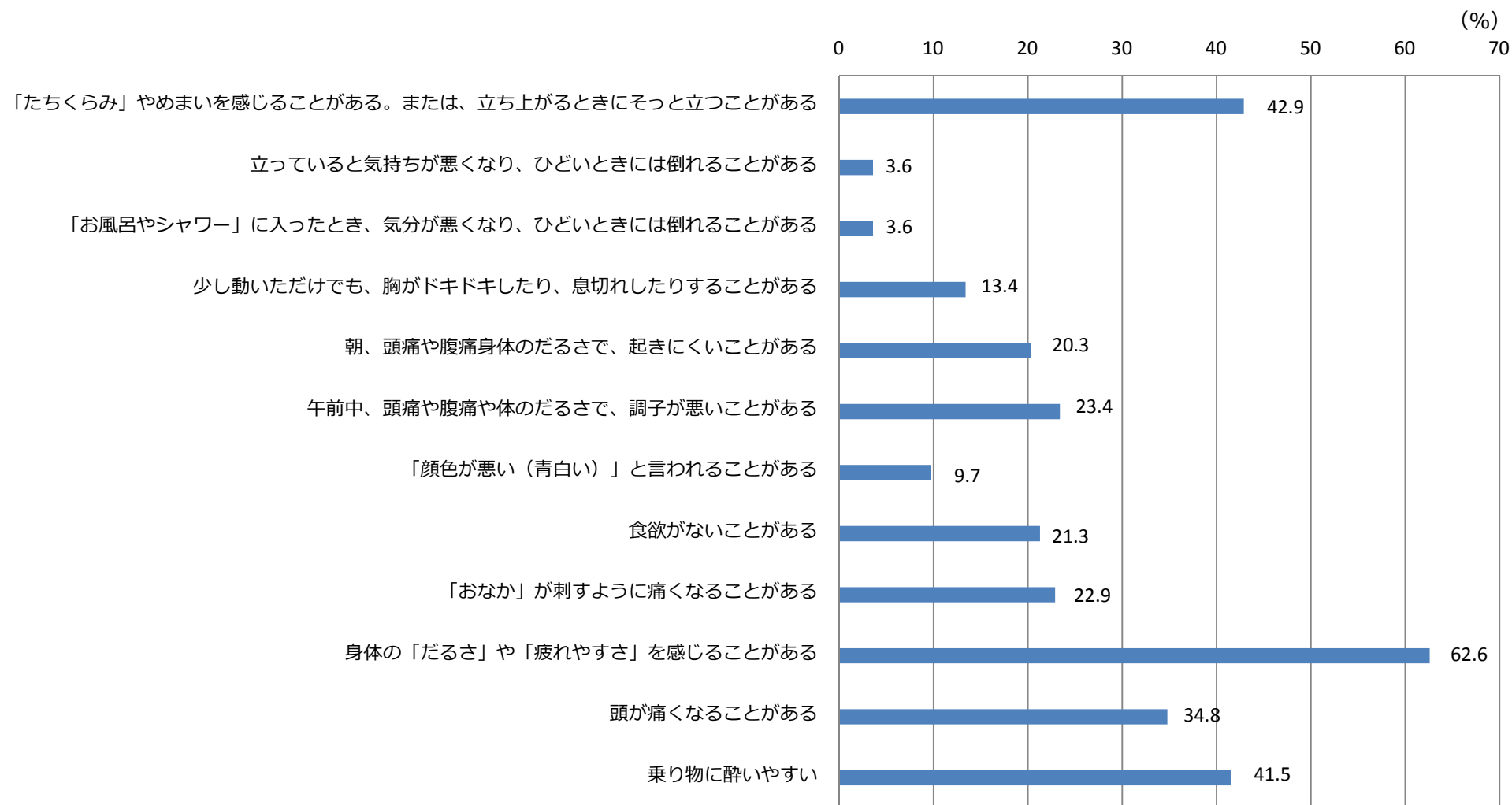
中高生の起立性調節障害症状の頻度は高い



日本学校保健会：平成22年度児童生徒の健康状態サーベイランス

※自記式の自覚症状から推計したものであり、血圧測定などの検査に基づいた診断ではないことに留意が必要である。

起立性調節障害に関連する自覚症状の頻度 (中学生女子)



低血圧（症）の総患者数

(単位：千人)

	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳
低血圧（症）男	0	1	0	0
低血圧（症）女	0	2	1	0

厚生労働省：平成23年患者調査

※小数点一桁を四捨五入しており、総患者数「0」は、患者が存在しないことを示すものではない